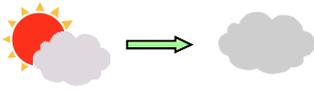
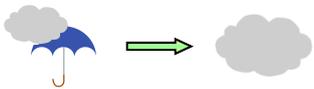
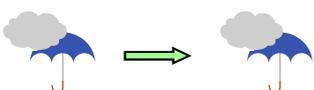
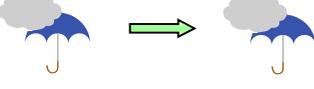
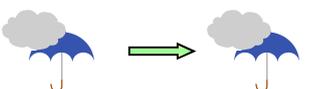
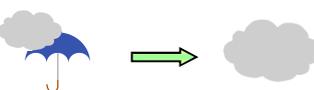
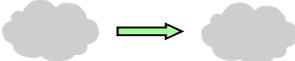


【産業動向概要】

産業全体 	<p>2014年2月を中心とした県内経済は、輸出に復調傾向がみられるほか、企業の生産活動にも持ち直しの動きがみられる。雇用・所得環境は依然厳しいが改善傾向にあり、個人消費は自動車や新設住宅着工などが堅調であることなどから、総じて回復傾向にある。</p>	
観光・旅館業 	 <p>伊豆地域の年末年始の宿泊客数は、景気回復や曜日配列の好影響で概ね昨年をやや上回って推移したとみられる。一方で、2月は2度にわたる大雪で宿泊キャンセルが多数発生、同じ要因で2～3月の観光イベント集客数も前年割れとなっている。</p>	
紙類 	 <p>家庭紙  板紙 </p> <p>家庭紙、段ボールの原料古紙価格とも引き続き高騰傾向。県内再生紙物トイレ紙メーカーは増税前の需要拡大に伴いフル生産の状態、製品価格も上昇傾向にある。段ボール原紙も同様の背景で生産・消費量とも増加、製品価格引き上げが図られている。</p>	
水産業 	 <p>主要漁港全体の水揚量は前年比▲10.0%減。うち焼津港の水揚量は、主要魚種であるカツオ類やマグロ類の減少が影響し、全体では前年比▲13.0%減。清水港も同様に前年水揚量を下回った。沼津港はサバ類の増加で前年水揚量を上回った。魚種単価はマグロ類、カツオ類を中心に上昇した。主要漁港3港の総水揚高は、水揚量の減少が響き前年比▲6.8%減。</p>	
木材 	 <p>県内の新設住宅着工は5半期連続でプラス。消費増税前の駆け込み需要に加えて、雇用所得環境の改善から消費増税の住宅取得を後押ししている。木材需要、および価格は増税前の駆け込み受注が6月あたりまで残り、当面横ばい圏内で推移することが予想される。</p>	
缶詰 	 <p>水産缶詰  農畜産缶詰  飲料缶類 </p> <p>県内のマグロ類缶詰の生産量は小幅ながら前年比減となり停滞基調が続く。一方でコーン缶を含む農畜産缶詰は4四半期連続で増加と堅調に推移。飲料缶類は2月の生産量が前年比大幅に拡大した影響で、今四半期は前年比10%以上の増加に転じた。</p>	
楽器 	 <p>ピアノ  電子楽器類 </p> <p>主力のピアノは、引き続き生産台数、販売台数ともに久しぶりに前年実績を上回り改善した。電気・電子ピアノは減産体制の緩和により改善、電子オルガンは生産が大幅減、販売は回復基調が一段落。電子キーボードは生産が大幅増で推移。</p>	

輸 送 用 機 器 			遠州地域の二輪車生産台数は、欧州などの輸出向けが伸びて8ヵ月連続で前年を上回った。自動車部品の生産金額（全国）は、5ヵ月連続して前年を上回った。14年1月の静岡県の輸送機械工業の生産指数は、自動車部品が寄与して、前月比、前年比とも上昇した。
	二輪車 	自動車部品 	

				
明　　る　　い	やや明るい	停　　滞	やや不振	不　　振

《産業別天気マークの推移》

 明るい
  やや明るい
  停滞
  やや不振
  不振

調査対象時期 (公表時期)	12/2 (12/4)	12/5 (12/7)	12/8 (12/10)	12/11 (13/1)	13/2 (13/4)	13/5 (13/7)	13/8 (13/10)	13/11 (14/1)	14/2 (14/4)
概況 	 →  →								
観光・旅館業 									
紙類 									
水産 	 →								
木材 	 →  →								
缶詰 									
楽器 									
輸送用機器 	 →								